

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム 片江

## 目標達成計画書

作成日: 平成 25年 10月 09日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	自己番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	37	災害対策	居室が2階3階にあるので、夜間、夜勤者2人で利用者18人を短時間で避難誘導するためには、訓練を日常的に実施し、職員が冷静で、迅速に、利用者を救出出来る体制を整えていく。	消防署と、連携し、避難場所の確認と、救出方法をマニュアル化し、真剣な避難訓練を目標タイムを決めて実施し、タイムをクリア出来るまで訓練を続け、夜勤者が自信をつけて、非常時に、冷静に対処出来る体制を整えていく。	6ヶ月
2	42	食事を楽しむことの出来る支援	配食サービスを利用し、つまみ食い程度の検査しか出来ていないので、検査をきちっと摂り、味、硬さ、彩り、量等を小まめにチェックし、食事が楽しいものになるように努力していく。	2階の利用者は、昼食が終わると、すぐ居室に引き上げる習慣になっていて、楽しい食後の団らんもなく、職員は、利用者が居なくなったテーブルで食事をしているので、グループホームらしさを出した食事風景に変えていく。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。